

のぎわっ子 家庭学習の手引き

東部小学校 1年

保護者の皆様へ

家庭学習の意義

- 1 学校で学習した内容をより確かにします。
- 2 家庭での学習習慣が身に付きます。
- 3 自ら学ぼうとする態度や学習に対する自信が付きます。
- 4 がまん強さ・根気・集中力が身に付きます。
- 5 家族が触れ合う機会となり、子どもの心の安定につながり、心身も頭脳も健やかに育ちます。

東部小学校では、子供たちの学力向上に取り組んでいます。学力の向上には、学習の定着をはかるだけではなく、自ら学ぼうとする姿勢を育てることが大切です。**自ら学ぼうとする態度は、子供たち自身が学習理解を振り返り、学習を深めるために必要なことを考えていく力です。**そのためには、保護者の皆様の協力が必要です。**子どもの隣にいて家庭学習がやりっ放しになっていないか一緒に答えを確認したり、アドバイスをしたりするなどの御協力をお願いします。**

生涯にわたる「学び」へとつながります。

1年生はこんな時期

- ・いろいろなことに興味をもち、何でも知りたがりです。
- ・**一人で家庭学習をやりきるには、家族の手助けが欠かせません。**
- ・成長に個人差が見られます。
- ・がんばったこと、良いことは、ほめてほしいと思っています。

学校の主な学習内容

- ・「読み・書き・計算」など、基礎基本の学習が始まります。ひらがな・カタカナ、80字の漢字を学習します。
- ・あいさつ、整理整頓などの基本的な生活習慣とともに着席の姿勢、話の聴き方、発表の仕方など学習と規律の心構えを身に付けます。
- ・生活と結び付いた学習が多く、具体物を使ったり、実際に体験したりします。
- ・繰り返し練習することで力の付く学習がたくさんあります。

家庭学習 こんな内容・方法で

- | | | |
|----|------|---|
| 国語 | 音読 | ・姿勢や口形、声の大きさや速さに注意して、はっきりとした発音で読めるようにしましょう。句読点にも気を付けましょう。
・大人がしっかり聞いて、ほめてあげましょう。 |
| | ひらがな | ・とめ、はね、はらい、書き順に気を付けて、丁寧に書きましょう。 |
| | かたかな | |
| | 漢字 | ・大人が見届けをし、間違いはその場で直す習慣を付けましょう。 |
| | 読書 | ・「のぎわっ子必読図書」を完読しましょう。
・子供の興味を引く本をそばに置きましょう。
・読み聞かせをたくさんしてあげましょう。
☆木曜日を「のぎわっ子読書の日」と位置付け、読書の推進を図ります。 |
| | 日記 | ・見たこと、聞いたこと、話したことなどを入れながら書きましょう。 |
| 算数 | 計算 | ・10の合成、10の分解がスムーズにできるようにしましょう。
・計算カードなどを使って、繰り返し練習しましょう。 |

自主学習にもチャレンジ

- ・生活科での学習に関連して、家での手伝いに取り組みましょう。
- ・なわとびや鉄棒などの体力づくりをしましょう。

学びの三がまえ

- <心がまえる> テレビなどを消して、集中して学習する。
(時間のめやす 20分)
- <物がまえる> 整頓された場所で学習する。
- <身がまえる> 良い姿勢で学習する。
- <物がまえる> 前日に、次の日の準備をする。
 - ① 予定を見て持ち物の準備をする。
 - ② 鉛筆を削る。
 - ③ 学校からの連絡やお便りを確実に手渡す。

がんばりを認め、ほめて励ます言葉かけをしましょう。

